

GMM112 CO₂モジュール OEM用途向け



ヴァイサラCARBOCAP®CO₂モジュールGMM112は、ベイシックタイプのCO₂測定モジュールです。

私達人間は90%の時間を室内で過ごします。したがって室内の新鮮な空気は健康にとって非常に重要です。人間は呼吸によって二酸化炭素をはき出します。この二酸化炭素の量を室内環境の指標として使用できます。CO₂レベルが高い場合は通気性が悪く、時に不快な臭いが発生していることを示します。多くの建物において空調の制御レベルは日中を通して異なります。一般空調システムは快適な空気を保つ経済的な方法です。

ヴァイサラCARBOCAP®CO₂センサは、高性能で耐久性が高く、抜群の長期安定

性によりメンテナンス費用を削減できます。ヴァイサラCARBOCAP®CO₂センサの優れた性能は、電氣的に調整可能なファブリ・ペロー干渉(FPI)による安定した常時補正機能によるものです。

FPIフィルタにより測定波長を調整可能です。CO₂吸収量と参照光を同時に測定できます。この参照光測定により、光源の強度の変化や汚染などによる光路の変化を効果的に補正できます。冷暖房空調設備市場において、この常時補正機能はヴァイサラCARBOCAP®独自の機能です。同様の他社製品には常時補正機能はないか、仮のバックグラウンドCO₂レ

特長

- 冷暖房空調設備やその他のCO₂計測器向けのコンパクトなOEMモジュール
- シリコンベースのNDIRセンサヴァイサラCARBOCAP®を内蔵
- 可動部分がない優れた単光源2波長測定方式
- 抜群の長期安定性
- あらゆる空間の空調制御に最適

ベルに基づいた間接的な参照測定となります。仮のバックグラウンドCO₂レベルの補正機能は、24時間人が滞在するような居住空間(例えば病院やワークスペース、居住用建物や老人ホームなど)にはふさわしくありません。ヴァイサラCARBOCAP®CO₂変換器の優れた常時補正機能は、長年にわたり安定したCO₂測定を実現してきました。

GMM112CO₂モジュールは、デマンド制御空調向けに設計され、0~2000ppm、0~5000ppm、0~10000ppmの3種類のCO₂測定範囲を選択いただけます。

技術情報

性能

CO ₂ 測定範囲	0~2000ppm 0~5000ppm 0~10000ppm
精度 (繰返し性、非直線性、不確かさを含む)	±(測定範囲の2%+指示値の2%)
長期安定性	±測定範囲の5%/5年
応答時間 (90%)	1分
温度依存性 (典型値)	指示値の-0,35%/°C
圧力依存性 (典型値)	指示値の+0,15%/hPa
ウォームアップ時間	1分、フル精度まで10分
製品寿命	>10年

動作環境

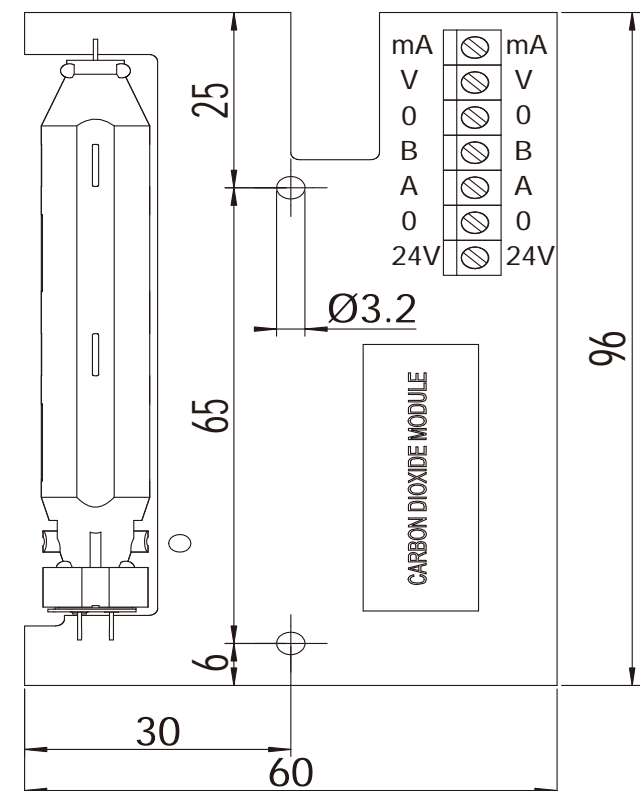
温度	-5~+45°C (23~113°F)
湿度	0~85%RH
圧力補正值入力可能範囲	700~1200hPa
電磁適合性	EMS基準EN61326-1:1997+Am1:1998に適合、 一般環境において

入出力

動作電圧	24V (±20%) DC
消費電力	<2W
出力	4~20mA、0~10V、RS-485、2線、非絶縁

寸法

単位:mm



VAISALA

詳細は以下よりお問い合わせください。
www.vaisala.co.jp
sales.japan@vaisala.com

Ref. B210567JA-D ©Vaisala 2012

本カタログに掲載される情報は、ヴァイサラと協力会社の著作権法、各種条約及びその他の法律で保護されています。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用（複製、送信、頒布、保管等を含む）をすることは、事前に当社の文書による許諾がないかぎり、禁止します。仕様は予告なく変更されることがあります。

CE